

龍谷大学校友会報



〔校友総数 169,000名〕
2014年(平成26)3月13日
第78号
発行＝龍谷大学校友会
編集＝校友会広報部
http://www.ryukoku.ac.jp

京都市伏見区深草塚本町67
龍谷大学内
校友会事務局
TEL075-645-2015
FAX075-645-2017

共に未来の大海へ・龍谷賞……2面
歴史実証⑦・校友Whos who……3面
経営者登場・校友総会・新刊紹介 4面
海外活躍する校友・校友通信・校友最前線 5面
ホームカミングデー・校友からの便り 6面
地域・職域支部のつどい・校友会行事 7面
仏教に学ぶ・校友のお店……8面

Ryukoku Univ. Alumni News No.78

龍谷大学校友会女子会が5月に誕生

「龍Ron小町」始動

女性のアイディアで楽しい校友会活動を！



深草 22 号館で開かれた「女子会」準備会の様子

校友会報 77号(13年10月)の座談会で「校友会女子会」が話題にのぼったことから1月25日、深草キャンパスで結成準備会が開催された。

集まったのは全国の支部から女性校友30人あまり。自己紹介からいきなり、「はじめて支部の集まりに顔を出したら、おじさんばかり。肩身の狭い思いがしました」という、校友会活動での女性参加の少なさを指摘。

今、龍谷大学の約2万人の在学生の約40%が女子学生である。開会にあたって村上太胤校友会長の「女性の参加をはかって、校友会の活性化を」という要請のもと、校友会理事の青山佳代さん(97年卒)の司会で準備会がすすめられた。

参加者は大半が初対面。しかし、あつという間に長年つき合っている友人や先輩、後輩と見まがうほどにうちとけ、会場には笑顔があふれた。この準備会は昼食をはさんで約4時間にわたって話し合われた。テーマ

「龍Ron小町」発足会で案内

日時：5月10日(土)
場所：西本願寺・間法会館
11:00 集合 西本願寺 阿弥陀堂
11:00～11:25 お参り
(特別ゲストにテノール歌手の秋川雅史さん)
11:30～12:00 女子会「龍Ron小町」
発足会(間法会館：研修室①)
12:00～13:00 西本願寺参拝
13:00～15:00 女子会&京都市支部 交流懇親会(間法会館：大ホール)
会費：1,500円(小学生以下無料。当日、受付にて拝受します)
申込方法：TEL、FAX、mailにてお申し込みください。
TEL075-645-2015 FAX075-645-2017
e-mail: koyu@ad.ryukoku.ac.jp
締切：4月25日(金) 必着
※申込多数の場合は先着 150名様まで。

『龍Ron小町』ロゴマーク募集!!
龍大を卒業された女性会員の活動を一目でイメージできるロゴマークを募集!
応募締切は4/25(必着)
詳しくは校友会HPにて www.ryukoku.ac.jp
採用作品には嬉しいプレゼントが!
「龍Ron小町」発足会で発表!

校友会では48番目にあたる島根県支部が誕生した。2月9日、松江東急インに県内から約80名の校友が集い、14時から設立総会が開催された。発起人代表でこの日、島根県支部長となった中村滋男さん(71年卒)が、設立の経過報告を行った。そして、会則や役員選出の議事が進められ、島根県支部が設立された。

この設立総会には溝口善兵衛・島根県知事が来賓として出席され、「島根県では大阪大学に次いで入学者が多い龍谷大学、校友会島根県支部との連携を深め、地域の発展に寄与したい」と祝辞を述べ、続いて赤松徹真学長、村上太胤校友会会長も、支部誕生を祝った。

支部設立のきっかけとなったのは、一昨年の島根県

2月に約80人で設立総会

島根県支部誕生

設立総会のあと、校友会事務局の増田省三さん(72年法卒)が「龍大の誇り」について講演。祝賀会では中村支部長が「明るく楽しく前向きにを合言葉として、皆さんと共に島根県支部を盛り上げていきたい」と決意を述べた。なお、島根県



設立総会の議事を進める橋村さん(右)



校友会地域支部の京都市支部が、昨年の11月2日に設立された。まず発起人を代表して宮城泰年さん(54年文・聖護院門跡)が発足に至る経緯を説明。橋村芳和さん(85年法・京都市市議会議員)が議長となり設立総会が進められた。会則、役員

設立総会に229人の校友

京都市支部発足

龍大の卒業生が在職する有名寺院を訪れる。第1回は京都の壬生寺(中京区)を参拝予定。

●「子育てママの交流会」
小さな子どもを持つお母さんたちから、経験者である先輩校友が集い、



右が立部支部長、左が村上校友会会長

京都市長もかけつけて頂きました。

設立総会に続いて直木賞作家の平岩弓枝さんが「私の書きたかった西遊記」と題して、記念講演を行い、約230人の校友が熱心に聴講した。さらにお茶席では、茶道部の学生と卒業生がお茶でもてなし、「キッズルーム」が用意されるなど、きめ細かな心配りがみられた。

次に会場を大ホールに移し、設立記念祝賀会が開かれた。山本浩之アナウンサー(85年法)が司会進行し、赤松徹真学長が祝辞を述べた。

また「変面」という中国級伝統芸能を継承する

支部設立だった。島根県支部が発立すると、校友会の中国・山陰の支部がすべて埋まる。そこで神田健さん(98年文卒)や高橋行仁さん(89年法卒)たちが中心となって支部設立を進め、12人の設立準備委員会が立ち上がり、この日に至った。

設立総会のあと、校友会事務局の増田省三さん(72年法卒)が「龍大の誇り」について講演。祝賀会では中村支部長が「明るく楽しく前向きにを合言葉として、皆さんと共に島根県支部を盛り上げていきたい」と決意を述べた。なお、島根県

おしゃべりや育児相談など。

●「「当地グルメや温泉を楽しむ会」」たとえば香川県の「金比羅、うどん、温泉・日帰りツアー」

●「町屋キャンパスでお茶会」
深草からすぐの龍大・京の町屋キャンパスで、在学生の茶道部にお願ひしての「お茶会」。ここに雅楽部に音楽を奏でてもらう、家族で参加して楽しむ会。



最後に「龍Ron小町」の会長に選出された緒方静子さん(74年営卒・東京支部長)が、「これからのいろいろなアイデアが出るのが楽しみです。それが各支部の活性化につながっていくように願っています」と締めくくった。

なお、5月10日に「龍Ron小町」発足会を開催。(別項参照)



吹奏楽部OBバンドの演奏

共に未来の大海へ



村上太胤
龍谷大学校友会長

校友会（同窓会）設立115周年記念事業にむけて

「仏教大学」と名を変えます。

奇しくも同窓会発足の年の1月には、龍大生による「反省会雑誌」（3頁に記事）が「中央公論」と改名しました。龍谷大学の学生、そして卒業生が、もともと、進取の気風に輝いていた時代でもありました。

その後、同窓会に大きな変化をもたらすのは、深草キャンパスで経済学部第1回卒業生が世に出た1965年（昭和



大学林の同窓会報

40)のことです。既存の文学部・短期大学部同窓会に加え、経済学部同窓

会（初代会長は中島豊次さん）が発足したのです。この年に「校友会報」が創刊し「経済学部同窓会」とが兄弟のちぎりを結んだ」とあります。このふたつの同窓会をもって、「龍谷大学校友会」が誕生しました。初代校友会会長は平安高校・中学校長（現龍谷大学付属平安）の近藤亮雅さんでした。

そして50年。現在、約17万人の卒業生が、国内、海外で活躍しています。そこで校友会（同窓会）

設立115年を迎えるにあたって、「温故知新過去・現在を見直し未来へ」をテーマとして、さまざまな記念事業を展開して、17万人校友の絆をより一層強めていきたいと計画しております。



アバンティ響都ホール

契約を、大学と校友会とで締結する。

④女子会「龍Ron小町」の発足

校友会本部ならびに各地域で、積極的に女性参加をうながし、校友会活動の活性化をはかる。（1面に記事）

⑥校友会（同窓会）設立115周年記念「龍谷大学・心の講座」開催

6回シリーズ（下記参照）。

待望の校友会館

JR京都駅前に設立

これについては龍谷大学が所有するJR京都駅八条口駅前の「龍谷大学アバンティ響都ホール」を「龍谷大学校友会館響都ホール」に改名する旨の

校友会（同窓会）設立115周年という節目の年にあたり、校友会の英知を結集して記念事業を開催し、17万人の校友のみなさんと一丸になって「未来の大海」へ帆を進めていきたいと考えています。

※ ※

校友会（同窓会）設立115周年という節目の年にあたり、校友会の英知を結集して記念事業を開催し、17万人の校友のみなさんと一丸になって「未来の大海」へ帆を進めていきたいと考えています。

（満席の場合ご遠慮いただくことがあります。）

※第5、6回講座は次号会報にて。

「龍谷賞」に日本ハム球団社長 津田敏一さん

「龍谷奨励賞」に鈴木徹さんと山口茜さん
「龍谷特別賞」に永江雅俊さん



贈呈式で吹奏楽部が演奏

龍谷賞

津田敏一さん

（つだ・としかず） 74年法学部法律学科卒。11

龍谷賞贈呈式が昨年の11月3日、深草・顕真館で開催された。第24回目となる龍谷賞に北海道日本ハムファイターズ球団社長の津田敏一さん、龍谷奨励賞に陶芸家（社）日本工芸会会員の鈴木徹さん、劇作家・演出家の山口茜さん、龍谷特別賞に浄土真宗本願寺派の天寧寺（北海道旭川市）住職の永江雅俊さんが選ばれ、多くの校友が祝った。



津田敏一さん

年3月、（株）北海道日本ハムファイターズ代表取締役役に就任し、ファイターズを通じて北海道民との交流に尽力すると共に、北海道やニセコ町と地域発展の協定を締結。04年には台風被害を受けた千歳から支笏湖間の国有林野でファイターズファン

と共に植林活動を行い、東日本大震災には義援金募金活動をチームを率いて行い、プロ野球オープン戦をチャリティー試合として開催するなど、さまざまな支援と北海道におけるスポーツ振興に貢献。校友会北海道支部の活動にも参加し、活性化

中心に作品を発表し、91年の日本伝統工芸展で初入選して以来、03年に同展新人賞、05年に菊池ビエンナレ大賞、08年に新作陶展日本工芸会賞、12年に伝統文化ボーラ賞奨励賞受賞。美濃焼のひ

「地球は家族。世界から核兵器と原発をなくしてほしい」という子どもたちの願いを、講演や執筆を通して国内外に発信し、支援を続行中。

後、路頭にさまよっていたでしょう。今回、私を推薦いただいた方々と校友会に感謝申し上げます。共に、この賞をあげて、喜んでくださいました。心からお礼申し上げます。



鈴木 徹さん



山口 茜さん



永江雅俊さん

龍谷奨励賞

鈴木 徹さん

（すずき・てつ） 87年文学部史学科仏教史学専攻卒。龍谷大学卒業後、京都府の陶工訓練校で学んだあと帰郷し、父親で志野焼の人間国宝・鈴木藏氏のもとで作陶を行う。

志野釉ではなく緑釉を中心に作品を発表し、91年の日本伝統工芸展で初入選して以来、03年に同展新人賞、05年に菊池ビエンナレ大賞、08年に新作陶展日本工芸会賞、12年に伝統文化ボーラ賞奨励賞受賞。美濃焼のひ

（やまぐち・あかね） 99年文学部日本語日本文学科卒。在学中から演劇を始め、卒業後「トリコA」を設立し、京都を拠点に東京、大阪などで演劇を上演。03年にOMS戯曲賞大賞、07年に若手演出家コンクール最優秀賞を受賞。07・09年には文化庁新進芸術家海外留学制度研修員としてフィリピンに滞在。10年に「女優」（岡田茉莉子出演）、11年に「ポストミミ」などを手がけ、12年に文化庁芸術祭新人賞。

また、現地の被爆地30kmゾーンに17回足を運び調査し、支援物資を手渡すなど、国境をこえた活動が、ベラルーシの人々の心をうち、記録映画となつて北欧数カ国で放映された。

「地球は家族。世界から核兵器と原発をなくしてほしい」という子どもたちの願いを、講演や執筆を通して国内外に発信し、支援を続行中。

山口 茜さん

（やまぐち・あかね）

99年文学部日本語日本文学科卒。在学中から演劇を始め、卒業後「トリコA」を設立し、京都を拠点に東京、大阪などで演劇を上演。03年にOMS戯曲賞大賞、07年に若手演出家コンクール最優秀賞を受賞。07・09年には文化庁新進芸術家海外留学制度研修員としてフィリピンに滞在。10年に「女優」（岡田茉莉子出演）、11年に「ポストミミ」などを手がけ、12年に文化庁芸術祭新人賞。

永江雅俊さん

（ながえ・がしゆん）

69年文学部史学科国史学専攻卒。86年のチエルノブイリ原発事故によるベラルーシの被曝した子どもたちの里親運動に共鳴し、93年にNGO日本ベラルーシ市民友好協会を設立。慢性放射能障害に苦しむ子どもたちを毎年1ヶ月間、18年にわたつてのべ89名を北海道の寺に迎えるなどの里親運動を行う。

また、現地の被爆地30kmゾーンに17回足を運び調査し、支援物資を手渡すなど、国境をこえた活動が、ベラルーシの人々の心をうち、記録映画となつて北欧数カ国で放映された。

「地球は家族。世界から核兵器と原発をなくしてほしい」という子どもたちの願いを、講演や執筆を通して国内外に発信し、支援を続行中。

龍谷特別賞

永江雅俊さん

（ながえ・がしゆん） 69年文学部史学科国史学専攻卒。86年のチエルノブイリ原発事故によるベラルーシの被曝した子どもたちの里親運動に共鳴し、93年にNGO日本ベラルーシ市民友好協会を設立。慢性放射能障害に苦しむ子どもたちを毎年1ヶ月間、18年にわたつてのべ89名を北海道の寺に迎えるなどの里親運動を行う。

また、現地の被爆地30kmゾーンに17回足を運び調査し、支援物資を手渡すなど、国境をこえた活動が、ベラルーシの人々の心をうち、記録映画となつて北欧数カ国で放映された。

「地球は家族。世界から核兵器と原発をなくしてほしい」という子どもたちの願いを、講演や執筆を通して国内外に発信し、支援を続行中。

受賞者のコメント

津田敏一さん 名誉ある賞をいただき、まことにありがとうございます。

私は卒業して40年間、プロ野球日本ハムファイターズと共に歩んでまいりました。03年に北海道に移つてから10年で4回優勝。しかし13年はパ・リーグ最下位でした。今シーズンには、まず優勝することを、ここにおられる方々とファンのみなさまにお約束いたします。

鈴木 徹さん 龍大時代、アルバイトばかりしていた私に先生（赤松徹眞学長）から、京都府の陶工訓練校をすすめていただいたおかげで、今の自分があります。もし、そうでなかったら卒業後、路頭にさまよっていたでしょう。今回、私を推薦いただいた方々と校友会に感謝申し上げます。共に、この賞をあげて、喜んでくださいました。心からお礼申し上げます。

山口 茜さん 卒業したら就職するつもりでいた私に、指導教授の「お前ならいける」という言葉をはげみに、これまでやってまいりました。このような賞をいただいたことで、就職もせず、さんざん心配ばかりかけてきた母に、少しは安心させてあげられたかなと思います。自分のことしか考えてこなかった私ですが、今後はもう少し社会に役立つ人間になるように努力していきたいと思っています。

永江雅俊さん 86年、ウクライナで起こった原発事故で約250万人の人々が被曝されました。風向きの関係で被害はベラルーシのほうが大きく、私はこれまで18年間、支援物資を持って現地を訪れ、学校やコルフオーズなどを訪れ、亡くなった方々のお墓にお参りしてきました。一昨日、現地に電話してこの賞のことを伝えると、みなさん本当に喜んでくださいました。心からお礼申し上げます。



校友●Who's Who

桑原知之さん
ネットスクール(株)社長

(くわばら・ともゆき)＝1963年、大阪府生まれ。経済学部(田口陽一ゼミ)4年生で日商簿記1級取得85年卒業。90年に大学院法学研究科修士課程修了。学生時代から講師を続けながら書籍の執筆に携わり、2000年に独立し、ネットスクール(株)を設立。年商約6億円。「とおるシリーズ」をはじめとした著書は約50冊で『サクッと講義』のDVDなども出版。簿記検定分野で教材開発の第一人者。現在、全商簿記検定試験の財務会計論の作問担当。

私は母子家庭で育ちました。母子家庭というのは、母親が働きに出る家庭で、父も母もいない家庭です。だから私は子どもの頃から「母親にもしものことがあったら、自分も生きていけないのだ」と思っていました。そんな中で気付いたのが、資格でした。しかも税理士なら、敬意をもつて接してもらえ、経済的にも安定し、これまでの状況を変えられると思ったのです。なにしろ学費を自分で稼ぎながら資格を取ろうという大学生活でしたから、大変でした。ただ、簿記を学ぶサークル、財務会計学研究会のメンバーとのつながりや切磋琢磨は、本当に勉強になりました。

120年をこえるサークルの歴史

校友会事務局 増田省三

シリーズ 龍谷大学の 歴史実証⑦

最古は創設128年の 文芸部と「中央公論」

龍谷大学の中で最も古いサークルは、文化系の文芸部です。文芸部は1886年(明治19)に創設され、今年で創部128年を迎えています。この文芸部が発刊した雑誌が、のちに総合雑誌として知られる「中央公論」に発展していきまし

と仏教を分けるため「神仏分離令」を布告します。これにより廃仏運動が展開され、仏教側は大きな打撃をうけたのです。当時の雰囲気を与える記事が「中央公論50年史」(1936年刊)に次のように記されています。「こ



反省会雑誌と中央公論

と「反省会」と名付けて、社会改革運動を起こします。会員が当時、2万名も集まったと言われ、その機関誌が「反省会雑誌」だったのです。

この「反省会雑誌」は、創刊10年目からは、英語版も出すほどの充実ぶりでした。初代主筆は本学卒業後、東京帝国大学教授となり、のちに武蔵野女子大学(現武蔵野大学)を創設する高橋順次郎です。この「反省会雑誌」の執筆陣には、岡倉天心や河上清なども加わっています。

筆陣に菊池寛や芥川龍之介なども加わり、文芸欄はさらに充実したものであり、「大正デモクラシー」の拠点となって行きました。現在に続く「中央公論」はこの「反省会雑誌」時代からの発刊通し番号を今も使用しています。「中央公論」誌の礎は、龍谷大学の太宮キャンパスで築かれたのです。

体育系最古の端艇部と「琵琶湖周航の歌」

(ボート部の古称)です。1895年(明治28)に創部され、来年には、120周年を迎えます。多くの大学が、「漕艇部」や「ボート部」と名乗るところが多い中「端艇部」という名称を守っているのは本学と慶應義塾大学など数校だけです。

この歌の原曲は1917年(大正6)に作られたと言われています。歌詞を見ると、4番の「仏の御手に抱かれて、眠れ乙女子やすらげく」、5番の「汚れの現世遠く去りて黄金の波にいざ漕が」など仏教的思想にあふれています。

また明治時代後期には、本願寺宗主の大谷光瑞師が英国で購入された最新のボートが、実妹で九条公爵家に嫁がれた九条武子さんから、本学の端艇部へ贈呈されました。このとき武子さんは、琵琶湖での進水式にも臨まれたと伝えられています。

このように龍谷大学のサークルは、日本の大学の中でも有数の古い歴史を今に伝えているのです。

「逍遙の歌」は人生の応援歌

きれば、つらいことは避けたいと思うのですが、人生には必ずつらいこと、艱難があることが前提で、それを乗り越えて行かないといけない。そしていかに栄耀栄華を極めようが泥水をすすろうが、命の長さはみんな大して変わらな

たのが「これで俺、野垂れ死にせんですむ。死ぬまで生きていける」でした(笑)。しかし、いろいろ考えた中で、税理士にはなりません。世界には自分より千倍の金持ちもいれば、千倍貧しいかたもおられる。ところが私より千倍長く生きる人はいませんし、千分の一しか生きられない人も少ない。だったら、ただ一度の人生を、時間軸に基準を置いて考えたほうがいい。そして、自分

が生きた証として、できれば世の中の歯車を少しでも良い方向に回してみたい。せめて歯車に手をかけてみたいと思ったのです。誰かが平等に

大学院卒業後も、当時教育機関のある大都市でしか合格者が出なかった簿記の1級の講師を続けながら、すべての人に平等にチャンスがあるようにしたい。頑張った人が頑張った分だけ階段を上

がついていける世の中になりたいと思ひ、とにかくわかりやすい本を書くことにしました。それが驚くほど売れた『出題パターンと解き方』などの「とおるシリーズ」でした。本を書いたのは、本というものは日本中どこにいても同じ内容で同じ価格、つまり平等な媒体だからでした。そして独立後、今度はインターネットを使つての生講義によるWEB講座を提供しています。これも、平

「龍谷大学ビジネスミートینگ2013」が昨年の11月7日、大阪新阪急ホテルで開催された。このイベントは龍谷大学のつながりを軸に交流し、情報交換によって卒業生のビジネスネットワーク構築やビジネスマッチングの機会を提供すると共に、母校との産学連携につなぐものとして、毎年好評を博している。13年度は(株)日本ハムファイターズ代表取締役社長の津田敏一さん(2面に記事)が、「北海道日本ハムファイターズの地

また私は、龍谷大学で学んでよかったと思うことに「逍遙の歌」との出会いがあります。とくに2番の歌詞は「行け艱難を乗り越えて、常命わずか70年」で始まります。で

していると、迷ったり、苦悩することがあります。でもそれを超えるのが人生だし、また日々かならずチャンスはある。この「逍遙の歌」は私の人生の応援歌です。



校友会職域支部の職業会計人グループ(RAS)主宰の龍谷大生を対象とした「税理士・公認会計士業務説明会」で後輩たちを教える桑原さん

龍谷大学経営者ビジネスミートینگ 校友120名が情報交換



津田敏一日本ハムファイターズ球団社長の講演

域密着経営」について講演した。引き続きの共同研究事例紹介では田中充也さん(トランスブルート(株)社長)が「研究開発の加速化を求めてトランスブルーの事例」と題して報告。石崎俊雄龍谷大学エクステンションセンター副長(理工学部教授)と、同センターのコーディネーターの筒井長徳さんの2人が加わって、パネルディスカッションが行われた。今回も120名をこえる校友が参加し、大盛況であった。

結婚おめでとうございます

校友会長名、学長名で祝電を打ちます。受付は、校友会事務局まで。
♥は校友同士の結婚

氏名 卒年 式月日
小笠 大作 10 12 16
本城加奈恵 10 12 16
小高 正憲 95 文 13 年 9 8
本廣香代子 04 社 9 8
橋本 智弘 03 営 9 21
増田謙太郎 09 済 9 21
木野 千春 11 営 9 21
山手 紹輔 06 営 10 6
長田 遵代 07 文 10 6
平野のぞみ 08 短 10 13
大西 香理 09 国際 10 13

武藤 将 11 営 11 3
森 静香 09 短 11 3
若松 優也 09 社 11 4



小笠さん(右)と本城さん



写真のような祝電が学長名・校友会長名で1通ずつ届きます

樹本 恭子 02 社 11 2
片山 敦子 07 社 11 10
藤井 祥子 04 文 11 16
高木 一真 10 社 12 7
山本 千景 10 済 14 年 1 12
平野 尚洋 01 済 14 年 1 12
井川美濃里 06 文 1 18
鳥居 良寛 08 法 1 18
宮垣 志帆 06 文 1 18
倉田 康寿 07 社 2 1
堀川 洋平 11 理 2 1
黒川 茜 11 社 2 1
泉 直子 99 文 2 16
西脇未佐子 07 営 2 22
高田 大輔 07 社 3 21
北本 美穂 11 済 3 22

龍谷ミュージアム 春季特別展

チベットの仏教世界 もうひとつの大谷探検隊 開催期間 2014年4月19日(土)～6月8日(日)

20世紀初頭、浄土真宗本願寺派・西本願寺の第22世宗主・大谷光瑞師(1876～1948年)は2人の若き学僧、青木文教(滋賀県出身)と多田等観(秋田県出身)をチベットへと送り出した。チベットに生きた仏教の実態を探るための留学生活であった。

今回の特別展では、2人のゆかりの資料や絵巻など約130件を展示する。主な出品資料は、チベット僧として修行した多田等観が、ダライ・ラマ13世から贈られた「釈尊絵伝」(25幅)を関西で初公開。また、青木文教が持ち帰ったラサール鳥瞰図(龍谷大学)や2人がもたらした経典、法衣や当時の現地の写真のほか、チベットの仏教美術のなかでも12世紀頃の古い仏像を中心に「チベットの仏教世界」に迫る。

2014年は、大谷探検隊の中央アジア第3次調査隊の帰還から100年にあたる。龍谷ミュージアムでは、“春も秋も大谷探検隊”として秋季特別展でも大谷探検隊の活動や隊員たちの熱き思いを紹介する予定。

休館日:毎週月曜日と5月7日(但し4月28日、5月5日は開館)
開館時間:10:00～17:00(入館は16:30まで)

問い合わせ:龍谷ミュージアム
075-351-2500
※校友の特典として、一般入館料1,000円を割引料金800円で入館。ミュージアム受付で「校友会会報」をご提示ください。



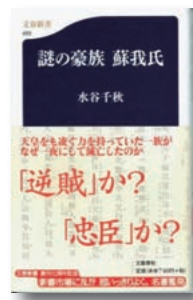
釈尊絵伝 本尊(綿本着色) 17世紀頃 花巻市博物館

新刊紹介



謎の豪族 蘇我氏
水谷千秋(89年文院)

逆賊か忠臣か――6世紀に突然現れ、渡来人の先端技術により、天皇をも凌ぐ力を持った蘇我氏は、なぜ一夜で滅んだのか。天皇と豪族の関係が



ら、当時の東アジア情勢までもを視野に入れて考察した歴史書。
新書判230頁・文藝春秋・740円＋税

謎の古代豪族葛城氏
平林章仁(71年文卒)

5世紀にヤマト王権の内政・外政を主導し、天皇(倭国王)と並ぶ権勢を誇った葛城氏。その基盤は現在の御所市・葛城



生かされて生きる
A5判72頁・探究社・350円＋税



市であった。葛城氏滅亡後、祖を同じくする蘇我氏は、なぜかその地に執着した。葛城氏の実像と盛衰を明らかにすると共に、ヤマト王権の実態にせまる。
新書判280頁・祥伝社・820円＋税

生かされて生きる
浅田正博(78年文院)

龍谷大学の短期大学部長、仏教文化研究所長を歴任し、本願寺派勧学でもある著者による龍谷大学仏教学レクチャーシリーズ「仏教と人生の課題」。「どうして人を殺してはいけないのですか?」から「生かされて生きる」「人を殺してはいけない仏教的理由」など、12編で構成されている。

約束はやぶれない

「おいしい約束(株)」でビュッフェレストランチェーンを展開

経営者登場

岡部 知之さん



プロフィール

岡部知之(おかべ・ともゆき)＝87年(昭和62)経営学部を卒業。紳士服のタカキュー(株)を経て91年に焼肉バイキングの(株)井筒屋へ。00年に同社を「おいしい約束(株)」に社名変更し、代表取締役社長に就任。現在、和食や焼肉を中心としたビュッフェレストラン「露菴」「すすめ!ヴァイキング」「デラックス・デリ」「廻鮮わっしょい鮎」など26店舗を展開中。大阪府生まれ。

円、夜が1980円。別料金でズワイガニ食べ放題なども用意しています。焼肉が好きな人も、そうでない人も楽しめる工夫をこらしています。03年には旬菜創作ビュッフェ「露菴」を広島市廿日市市に開店しました。野菜を中心にしたメニューで、女性に人気があります。新鮮で安心な旬菜創作サラダを15、16種類用意し、ディナーはメインディッシュとして、国産豚のしゃぶしゃぶをご提供し、ライスやパン、ピザ、スイーツなど手作りこだわったメニューを豊富にとり揃えています。昼は1580円、夜は

2000円。現在、この「露菴」が本店の中心で、一昨年には愛知県知多市、今年の6月には三重県桑名市に新店舗を開業する岡部さん。これまでさまざまな難関を乗り越え、現在を築いてきた。

また、今後「露菴」を広く展開していきたいのですが、そう簡単にはいきません。なにしろメニューが豊富で、しかも和洋食のプロの料理人を配置して、難易度の高い料理を、お客様に提供しているからです。食品工場



若い女性に人気の「露菴」

で一括して作ったものを、店で温めるようなシステムではないので、まずは人材育成が必要です。各店の様子はネットカメラで確認し、売上はリアルタイムでどこからでも見られる環境ができました。しかし、ネットから店のリアルな雰囲気や味は感知できません。だから今、7人のエリアマネージャーが各店を回って、店の状態を確認し、指導しています。こうした人材も、育てていかなければなりません。

目標は、やっぱり「オンラインワン企業」です。他の企業の追随を許さないためには、お客様の目線に常に厳しく見て、足りないところは積極的に補っていかねばなりません。しかも、手に届くぐらいの期待度が高いお客様に満足していただく、そういう努力を、グループ全体800人のスタッフと共に積み重ねていきたいと思っています。

2013年度 校友総会開催
樽井総務部会長が13年度の校友会基本方針、予算説明を行った。



たのは林だけ。二人で鴨川沿いを歩きながら、林おまえどうするねん。俺は歌手になる。がんばろう」と、たかじんさん。

そして林さん。「僕はどうしようか迷っていたんですが、お前が司会する番組に俺がゲスト歌手で出ようやないか」という彼のひとことで、ダメモトでいいからと決心したんです」

番組は、たかじんさんが出した最初の曲「娼婦和子」を紹介する。ジャケットには「一枚目お買い上げ合掌 林君へ やしたかじん」とあった。

やがて実力派歌手、朝日放送の看板アナウンサーとなる二人を育んだ龍谷大学、そして放送局。たかじんさんは番組の最後でこう話した。

「この仕事やっててよかったなと、こういうときに感じますね。感謝の言葉でいっぱいです。ありがとぅ」

龍谷大学ホームカミング・デー 2013

瀬田と深草の両キャンパスで開催

恒例となった「龍谷大学ホームカミング・デー」が、学園祭開催中の瀬田キャンパス（13年10月26日）と深草キャンパス（13年11月3日）で開催された。

「研究室公開」に人気
瀬田キャンパスでは今回、理工学部同窓会20周



研究室公開



瀬田の模擬店



吹奏楽部の演奏



ホスピタリティールーム

年記念イベントと、社会学部同窓会による「卒業15年目の集い」が同日開催されたこともあり、例年になく家族連れの姿が目立った。

また、瀬田ホームカミング・デーで人気が高いのが、理工学部（数理解報学科・情報メディア学科・電子情報学科・機械

システム工学科・物質化学科・環境ソリューション工学科）6学科の「研究室公開」だ。ロボットと遊んだり、太陽電池の作り方や、ソーラーカーが展示されていたりする。中でも子どもたちがテレビ番組の制作を体験できる研究室は、親子で楽しむことができると好

評を博した。これらに加え、野外のふたつのステージを存分に使った、華やかな雰囲気は、広大な瀬田キャンパスならではのもの。

また、紫雲閣6階グリーには卒業20年以上の校友のために、ホスピタリティールームが用意され、校友同士や先生がたとの再会で、話がはずむ。午後2時からの深草発「西本願寺・飛雲閣見学ツアー」も人気が高い。チャーターバスが用意され、先着50名。西本願寺では、職員の案内を受けることができる。

今秋のホームカミング・デー開催予定
10月25日（土）＝瀬田
11月2日（日）＝深草

吹奏楽部出身890人のOB・OG会を結成

吹奏楽部のOB・OG総会を昨年の11月16日、瀬田キャンパスで開催しました。吹奏楽部OB・OG会は、これまで存在はしていましたが、長い間、総会などは開催されていませんでした。そこで後輩部員たちが全日本吹奏楽コンクールでめざましい活躍

をしていいる今こそ、OB・OG会を復活させようという気運が高まり、今回の総会開催となりました。

当日は瀬田キャンパスの大教室に約100人の吹奏楽部出身者が集まり、まず現状に見合うように会則を改め、今後の活動方針を検討しました。

現在、吹奏楽部出身者は全国に約890人います。しかし、年齢層が幅広く、相互の交流がありません。この状態を克服す

るのが、ひとつの課題でした。総会終了後、私たちは瀬田キャンパスの吹奏楽部の練習場を訪れ、後輩部員の練習を見学しました。そして、楽器を持参したOB・OGたちも加わり、即席の合同演奏会となりました。次に会場を生協

食堂に移して、懇親会となり、OB・OG一同が今後、現役部員を支えていくことを誓い合いました。現役部員にとっては、頼もしい味方ができたと思えるよう、尽力したいと考えています。

会長・熊谷正明（83年文卒）

龍谷大校友が立ち上げ プロバスケット「バンビシヤス奈良」

奈良県初のプロスポーツチーム「バンビシヤス奈良」を立ち上げ、昨年

7月からのB1リーグ（日本プロバスケットボールリーグ）に認可され、参戦しました。

このチームの設立は05年から着手され、立ち上げメンバー4人のうち私と小池浩司（95年法卒）の2人が龍谷大学出身者



設立メンバーの一人 渡辺さん

「バンビシヤス奈良」のコンセプトは、①「奈良」を楽しめるエンターテイメントを創る②地域の活性化に貢献する③地域の子どもたちに夢を与える――この3つです。

やがて奈良県民の方々や他のチーム、全国、世界から尊敬されるわくわくとするようなチャンピオンチームへと成長を遂げたいと思っています。ぜひともこの「バンビシヤス奈良」にご注目いただき、校友の皆様の熱い声援をお願いいたします。



深草での「教龍会」

教壇で活躍する龍大卒業生の会

「教龍会」会員募集

「教龍会」は、教壇で活躍する「龍谷大学卒業生の会」として、1995年に発足し、現在、教職

に就いている方を会員としています。

同じ学舎で学んだ者同士が教育実践の交流を行い、親睦を深めることを会の趣旨とし、気軽に交流できる場を提供することを目的としています。

会では年1回の機関誌発行、隔年で総会・実践交流会を開催し、教員志望の現役の学生も交えて交流を深めています。

今年が総会・実践交流会の開催年であり、本学大宮学舎において2014年8月10日（日）に開催を予定しております。

これまで「教龍会」は、大学の教職課程教室に事

今春退職される先生がた

（文学部）
浅田 正博 教授
内藤 知康 教授
林 智康 教授
ヒロタ デニス 教授
（経済学部）
松谷 徳八 教授
（経営学部）
政岡 光宏 教授
（法学部）
松本 博之 教授
（理工学部）
占部 武生 教授
（社会学部）
清水 教恵 教授
（国際文化学部）
須藤 護 教授

川崎恵璋 13年9月3日
家郷隆文 13年9月16日
阿部宏尹 13年9月
秋本守英 13年10月27日
西堀文隆 13年12月11日
萩原 宏 14年1月8日
後藤義昭 14年1月26日
片桐正三 14年1月
不二川公勝（64年文院）
龍谷大学元理事長、浄土真宗本願寺派元総長、2月5日、78歳。

テニス同好会 KIDS 創設30周年を機に校友会に寄付金



村上太胤校友会会長に寄付金を手渡した。同サークルのOB会は約520名の卒業生で組織されている。今回の寄付は30周年記念総会で決定された。なお、京都を中心に活躍するプロテニスプレイヤーの武藤智洋さん（99年文卒）も同サークルの出身者である。

校友会にとってはサークルのOB・OG会からの寄付ははじめてことで、「校友会活動のために、大切にに使わせていただきます」と村上会長が謝意を述べた。



2月5日、赤松学長と村上会長も参加

東京支部新会員歓迎 校友年賀会を開催

校友会
近畿ブロック支部会議開催

昨年の12月4日、校友会「近畿ブロック支部」による会議が、龍谷大学大阪梅田キャンパスで開催された。

この企画は校友会支部を全国6ブロックに分けて相互連携を深め、支部



近畿ブロック支部会議

地域・職域支部のつどい

支部で母校見学ツアーを

校友会の地域支部による「母校見学ツアー」が相次いでいる。ガイド役を果たすのは龍大生で、現役の後輩と接する貴重な体験にもなり、学生も卒業生の組織が全国にあることを知る良い機会である。

愛媛県支部

1泊2日の
母校見学ツアー

11月9日(土)～10日(日)と深草、大宮、瀬田の3キャンパスを巡るツアーを開催しました。

1日目の深草、大宮キャンパスツアーには、現役の龍大生にガイドをしてもらいながら、キャンパスをまわりました。

42年前に卒業した方を筆頭に総勢10名で見学しましたが、深草キャンパスの変わりようにはびっくり「自分の頃は…」との思い出話が出てきます。大宮キャンパスも通



大宮正門前で

い慣れたはずなのに、あらためて聞く学生さんの話に「そうだったの」と新しい発見も。特に学生時代にはなかなか入れなかった大宮本館の貴賓室の厳かさは酔いしれました。

その後、西本願寺参拝、飛雲閣、書院も本願寺職員の方に説明をしていた大きながらめぐり、龍谷

ミュージアムへも校友優待価格でゆつくりと見学できました。

2日目、午前中は瀬田キャンパスへ。日曜日のので校舎内には入れないのですが、初めて訪れる瀬田キャンパスは、まるで違う大学に来たような驚きを感じました。午後には奈良の薬師寺へ。校友会の村上太風会長のご厚意で、こちらも薬師寺職員さんにガイドをしていただきました。

バスを借り切った支部のメンバーで過ごした2日間は、世代が違っても龍大卒業生という共通点とその恩恵にあずかり、充実した1泊旅行になりました。(事務局 局長・松本正見 97年卒)

紫友会

歴史と酒蔵の町
伏見散策ツアー

龍谷大学深草学舎は伏見区にあります。とはいえ、古い歴史をもち、酒蔵の美しい景観を今に伝える伏見の町のことを、私たちは意外と知りません。そこで通い慣れた京阪電車に乗り、私たち「紫友会」(寝屋川市役所支部)の総勢23名で、11月10日「伏見散策ツアー」を行いました。

まずは桃山南口駅を降りて、明治天皇陵へ。さらに恒武天皇陵、伏見奉行所跡を巡り、酒蔵が並



ぶ町へ。松本酒造では日本酒を試飲し、さらに月桂冠記念館へ。このあたりは江戸時代からの古い酒蔵が運河沿いに建ち、映画の撮影が行われたり、ボスターの図柄にもなっています。月桂冠記念館で酒造りの様子を見学したあと中書島駅まで歩いて、現地解散をしました。

このツアーでは、あらためて「伏見」が持つ歴史の重みを味わうことができました。みなさんまでび。(事務局 局長・山本章弘 2000年法卒)

京都市支部

プレイベントで
泉涌寺を特別拝観

13年11月2日に設立された校友会地域支部の京都市支部(一面に記事)設立にあたり、プレイベントとして、泉涌寺(京都市東山区)の拝観を、10月14日に行った。この日の参加者は約100名。

泉涌寺は皇室ゆかりの寺院として名高く、「御寺・泉涌寺」と呼ばれる。一般には公開されていない歴代天皇の尊牌が安置された霊明殿の荘厳な雰囲気を一行為味わうなど、龍大卒業生だけの貸切特別拝観となった。

この企画は真言宗泉涌寺派宗務総長の藤田浩哉さん(70年文卒)のご配慮で実現したもので、今後の京都市支部活動に対する期待がふくらんだ。

大阪・中央支部

本町音楽祭と
龍大落語会を開催

12月1日(日)、北御堂津村ホールにて第3回本町音楽祭を開催しました。4つのバンドにジャズを中心にした演奏をし

ていただき、村上校友会長、湯川副会長、米田広報部会長もお越しになり、村上会長からはご挨拶の言葉も頂戴しました。入場者は約230名と大盛況のうちに幕は閉じ、大いに龍谷大学の名を広めることができたと思自負しております。

また、今年の2月15日には大阪市内の「天満天神繁昌亭」で「第5回龍大落語会in繁昌亭」を開催し、林家染二さん(85年法卒)と月亭天使さんに出演していただきました。(支部長・坂本晋一)



龍大落語会

学部同窓会のつどい

同窓会20周年記念行事を開催

理工学部同窓会

昨年に設立20周年を迎えた理工学部同窓会が、10月26日に瀬田キャンパスでかざの記念イベントを開催した。

まずビーター・フランク氏が「人生を楽しくする方程式」と題して特別講義し、理工学部教授



ピーター・フランク氏の講演

が加わったパネルディスカッションを行った。



家族も参加の祝賀会

特別企画の「りゅうこく科楽教室と傘袋ロケット作り」「テレビスタジオ体験」は、子どもたち

大好評。また設立20周年記念パーティーには約130名の卒業生が集い、現役の先生や退職された先生がた旧交を深めた。

法学部同窓会

リユニオン開催

11月3日、午後5時から京都ロイヤルホテル&

大阪・北大阪支部設立5周年記念

龍谷大学と地元中学校との吹奏楽部ジョイントコンサート

日時: 2014年9月15日(月・祝) 14時半開演
会場: 茨木市市民会館 (ユーアイホール)
茨木市駅前 4-7-50 072-623-3962

入場料: 無料。先着 1000名。詳細は H.P. を
主催: 龍谷大学校友会「大阪・北大阪支部」
後援: 茨木市・茨木市教育委員会・茨木市中学校吹奏楽部顧問会・茨木市商工会議所・高槻市・高槻市教育委員会・高槻市中学校吹奏楽連盟・高槻市商工会議所

会場へはJR阪急茨木駅から徒歩約8分

ユーアイホール

スパ(河原町三条)で、第7回となる「法学部合同同窓会リユニオン」が開催された。

当日は龍谷賞受賞の日本ハムファイターズ球団社長の津田敏一さん(74年法卒・2面に記事)もかけつけ、抽選会用に大谷翔平選手や稲葉篤紀選手のサイン入りボールを提供いただき、会場は大いに盛り上がった。

次回は今年の11月2日(日)17時からの予定。

社会学部同窓会

卒業15周年のつどい

瀬田のRECホールのレストランで昨年の10月25日、社会学部同窓会による「卒業15周年のつどい」が開催された。

今回は7期生の校友が該当で、集まった校友は、久しぶりの再会に話がはずんだ。

2014年度<上半期>校友会行事<予定>			2014年2月10日現在
月 日	主催	行事内容	開催場所
4月1日(火)	大学	入学式	深草キャンパス
4月2日(水)	大学	入学式	瀬田キャンパス
4月6日(日)	大阪・北大阪支部	花見会	茨木市・専念寺
4月8日(火)	大学・校友会本部	新入生ふるさとタイム	深草キャンパス
4月13日(日)	石川県支部	観桜会	金沢市・金沢城床園
4月16日(水)	大阪・北大阪支部	第7回北大阪支部ゴルフコンペ	池田市・池田CC
5月8日(木)	ハワイ支部	パシフィック・ブディスト・アカデミー 高校卒業式参加	ホノルル・本派本願寺ハワイ別院
5月10日(土)	京都市支部	総会(特別ゲスト:秋川 雅史氏) 交流懇親会	京都市・西本願寺・間法会館
5月10日(土)	龍谷大学校友会女子会「龍 Rion 小町」	発足会(特別ゲスト:秋川 雅史氏) 交流懇親会	京都市・西本願寺・間法会館
5月	経済学部同窓会	定期総会	深草キャンパス
5月11日(日)	石川県支部	あしなが P ウォーク	金沢市・いのき迎賓館
5月16日(金)	南カリフォルニア支部	ランチと観賞会	ロサンゼルス・J.Paul Getty Museum
5月17日(土)	大阪・中央支部	総会・懇親会	大阪市・津村ホール
5月21日(水)	校友会本部	校友会授賞式	深草キャンパス 顕真館
5月21日(水)	大学	創立記念・降誕会	深草キャンパス
5月21日(水)	大阪・北大阪支部	降誕会	京都市・西本願寺
5月24日(土)	校友会本部	校友会館設立記念式典	京都市・龍谷大学校友会館響都ホール
5月24日(土)	経営学部同窓会	第23回定期総会 15時~(予定)	深草キャンパス HP 参照
5月24日(土)	京都市支部	龍谷大学「心の講座」講師(第一講)立部 祐道師(第二講)吉村 作治氏	京都市・龍谷大学校友会館響都ホール
5月24日(土)	東京支部	総会	東京都・築地本願寺
5月25日(日)	三重県支部	総会・講演会・懇親会(ゲスト:林家 染二氏)	津市・プラザ洞津
5月25日(日)	パナソニックグループ支部(紫松会)	紫松甲子園観戦(阪神タイガース対千葉ロッテマリーンズ)	西宮市・甲子園
5月31日(土)	北海道支部	総会・懇親会	札幌市
5月31日(土)	神奈川県支部	総会	横浜市
5月	尼崎市役所支部(龍翔会)	研修・交流会(ゴルフ・釣り・ボウリング等)	未定
5月25日(日)	和歌山県・海南有田支部	総会・講演会・懇親会	湯浅町・かどや食堂
5月25日(日)	寝屋川市役所支部(紫友会)	総会	大阪市・東天紅 大阪天満橋 OMM 店
6月8日(日)	愛知県支部	総会・講演会・懇親会	名古屋駅前・ウインクあいち 1208 室
6月14日(土)	奈良県支部	総会・参拝・講演	奈良市・唐招提寺
6月16日(月)	ハワイ支部	親睦ゴルフーナメント	カフレイ
6月21日(土)	石川県支部	総会・懇親会	能登半島九十九湾・百楽荘
6月21日(土)	兵庫県・丹篠支部	総会・講演会・懇親会(ゲスト:龍大ボランティアセンター所長 筒井のり子氏)	篠山市・未定
6月28日(土)	岡山県支部	総会・講演会・懇親会	岡山市・岡山国際ホテル
6月28日(土)	京都市支部	龍谷大学「心の講座」講師(第一講)松浦 俊海師(第二講)浜村 淳氏	京都市・龍谷大学校友会館響都ホール
6月	香川県支部	総会・講演会・懇親会	丸亀市・未定
6月上旬	社会学部同窓会	総会	深草キャンパス
6月中旬	大阪・北大阪支部	京都寺院ツアー	未定
7月4日(金)11日(金)	山口県支部	親睦ゴルフ大会	下関市・未定
7月5日(土)	経営学部同窓会	経営学部在学生奨学助成金制度面接・選考会 13時30分~(予定)	深草キャンパス
7月5日(土)	龍谷大学職業会計人グループ(RAS)	総会・研修会・講演会・業務別説明会・懇親会	深草キャンパス
7月12日(土)	山口県支部	総会・講演会・懇親会	下関市・下関第一ホテル
7月12日(土)	岐阜県支部	総会・講演会・懇親会	岐阜市・ホテルグランヴェール岐山
7月12日(土)	ぎんなん会	総会・勉強会・懇親会	深草キャンパス
7月26日(土)	京都市支部	龍谷大学「心の講座」講師(第一講)宮城 泰年師(第二講)榎木 孝明氏	京都市・龍谷大学校友会館響都ホール
7月26日(土)・27日(日)	大阪・北大阪支部	茨木フェスティバル	茨木市民グラウンド
8月3日(日)	大阪・北大阪支部	納涼会	高槻市・たかつき京都ホテル
8月	南カリフォルニア支部	ドジャース野球観戦	ドジャース球場
8月中旬	南カリフォルニア支部	龍谷大学理工学部海外実習研修生歓迎交歓会	Lighthouse 事務所
8月	大阪・中央支部	子供工作教室	大阪市・津村別院
9月6日(土)	愛媛県支部	総会・懇親会	松山市・光月亭
9月15日(日・祝)	大阪・北大阪支部	大阪・北大阪支部第5回総会 支部創立5周年記念龍大吹奏楽部ジョイントコンサート	茨木市・茨木市役所スカイホール 茨木市・茨木市民会館大ホール
9月18日(木)	大学	9月度卒業式・入学式	深草キャンパス
9月18日(木)	校友会本部	9月度卒業生・修了生 新入会員歓迎祝賀会	深草キャンパス
9月27日(土)	京都市支部	龍谷大学「心の講座」講師(第一講)入澤 崇氏(第二講)上原 まり氏	京都市・龍谷大学校友会館響都ホール
9月中旬	大阪・北大阪支部	秋のワイン試飲会	茨木市・ヘレンベルガー・ホーフ様
9月末	鳥取県支部	総会・講演会・懇親会	米子市・未定
10月11日(土)	岡山県支部	南部バスツアー	奈良・薬師寺他
10月18日(土)	南カリフォルニア支部	物故会員追悼法要	Gardena 仏教会
10月22日(水)	大阪・北大阪支部	第8回北大阪支部ゴルフコンペ	未定
10月25日(土)	理工学部同窓会	総会・理工学部ホームカミング・デー	瀬田キャンパス
10月25日(土)	校友会本部	ホームカミング・デー	瀬田キャンパス
10月25日(土)	大阪・北大阪支部	林家染二 30 周年記念独演会	大阪市・国立文楽劇場

仏教に学ぶ

多忙な龍大時代

高校時代は大阪府河内長野市の延命寺に入りました。お寺でお坊さんの修行をしながら大阪府立の河南高校に通い、お葬式などがあるときは午前中で早退です。卒業後、1年間、真言宗の修行(加行)をし、修行が完成する伝法灌頂を終え、龍谷大学で学びました。

1、2回生のときは、ご縁のあった壬生寺(京都市中京区の律宗大本山)に下宿をさせていただきました。午前中の講義を終えて壬生寺に戻り法務を手伝うという、忙しい学生時代でした。入学したのは仏教学科でしたが、3回生のと

きに史学科に編入し、指導教授は二葉憲香先生(のちに11代学長)で、卒論のテーマは「大正デモクラシー」でした。

学生時代、社研(社会科学研究会)に所属し、マルクス思想なども勉強しましたね。当時は「60年安保」の時代で、私たちは円山公園で集会を開き、そのあとフランス式デモで四条河原町へ行っ

たのを思い出します。3回生からは、延命寺に帰り、登校時は自転車です。三市町駅へ、さらに電車で難波駅、地下鉄で大阪梅田、そしてJRで京都に出て、徒歩で大宮か、市電で深草まで往復5時間でした。

「即身成仏」の教え 真言宗の教えは「密教」

苦しみや悲しみを みんなに分ちあう世界

と呼ばれる。密教には天台宗の「台密」、真言宗の「東密」のふたつがあります。延暦23年(804年)、第16次遣唐船が難波津(大阪港)を出て瀬戸内海経由で博多、そして平戸から中国へ向かいます。当時は4艘体制で、その第1艘に空海(弘法大師)、第2艘に最澄(伝教大師)が乗船されていました。しかし、第1艘は嵐で航路を外れ、福州(現・福建省)に漂着したものの、海賊船だと疑われなかなか上陸許可がおりません。そこで空海は遣唐大使にかわって福州の長官に嘆願書を書き、提出して許可されます。その見事な書が「性霊集」に残されています。

このように入唐されたお二人ですが、最澄は帰国後、比叡山で天台宗をうち立てます。空海は福州から長安(現・西安)の都に赴き、青龍寺の恵果和尚に師事し、真言密教を伝授されます。これが、今日につながる真言宗の教えのルーツです。真言密教は、言葉で表現できない難解な教えです。簡単に言うなら「即身成仏」です。「身口意の三密」と申しますが、身体は仏様のよ



中門(重文)と染井吉野



鐘楼(重文)と枝垂桜



五重塔と御室桜

倒れない五重塔

仁和寺は光孝天皇の勅願によって建立されたお寺です。高齢で天皇になられたので、仁和二年(886年)に着工されましたが、光孝天皇は完成を見ないまま、翌年に崩御されました。そのあと宇多天皇が先帝の遺志をひき継がれ、仁和4年(888年)に竣工。宇多天皇が初代の門跡となられます。そして、寺号も元号から「仁和寺」と名付けられました。また、仁和寺に五重塔(重文)がそびえています。この五重塔の柱は、土中に埋まっています。八十八ヶ所霊場が四国にありますね。歩いて巡礼すると足が疲れますが、さまざまな観光もでき、おいしいものをいただけます。つまり「顔」だけが喜んでいきます。苦しい思いをしたのは、「足」なんです。だからお風呂に入って足をさすっていただき、寝るときは布団の中に入れてあげて、今日一日ありがたうございました。そうすると足が喜びに満ちあふれてくれる。これが「満足」なんです。今、霊場巡りは観光パスでという人が増えましたが、やはり足で歩いていただきたい。足で歩くから健康になり、観光に、そのまま信仰につながります。

この決断は、村上校友会長によるものでした。このように会長の早い決断と実行力でどんな新企画が決まっています。その真つ只中で、この校友会館のニュースでした。本来なら1面記事ですが、次号で詳しくお伝えさせていただきます。

編集後記

校友会報78号の発送は3月下旬ですが、2年前から卒業して新しく校友会となる皆様に、校友会活動を理解していただくため、発行を2週間早くして先刷りの5千部を卒業式にお渡ししています。

卒業式は通常3月の第3木曜日に深草、翌金曜日に瀬田の両キャンパスで行われます。今年はいつより早い3月13日、会報の入稿締め切りを1月末に設定しました。

2月9日の島根県支部設立総会は、あらかじめ日程が決まっていたので、1面に枠取りをして空けていましたが、2月に入ってから急遽ビッグニュースが飛び込んできました。校友会(同窓会)設立15年の記念事業です。この一環として、JR京都駅前「龍谷大学アバンティ響都ホール」が「龍谷大学校友会館響都ホール」として、校友会が使用する契約が、大学とのあいだで締結されます。

また、ホールを利用して、校友会・校友会京都市支部主催の「心の講座」を開催することになりました。

校友のお店 ザ・ロック食堂

ライブも楽しめる天王寺のバー
メニューは幅広く、どれも美味
秋にロック祭り。テーマは「笑顔」



溝内哲夫さん

JR天王寺駅・近鉄あべの橋駅から南へ徒歩8分にある「ザ・ロック食堂」。オーナーは経営学部84年卒の溝内哲夫さん。龍谷大学時代は学生会館の運営委員長として活躍。中学生の頃からロック喫茶をやっていたという溝内さんは、11年前に



現在地で「ザ・ロック食堂」を開店した。店でライブをするきっかけとなったのは、1970年代に天王寺公園の野外音楽堂で開催されたコンサート「春一番」のプロデュースをつとめた阿部登さん(故人)のすすめだった。店内に入るとすぐ右側



テリケライス

カツサンド

至近距離でミュージシャンの歌が聴ける。まるで「小さな店ですから、ク食堂まつり」が開かれる。メニューは幅広い。8種類のカレー750~900円。カツサンド700円。ハムサンド500円。ピザ700円。串カツ600円。裏メニューのテリケライス800円。何を食べてもおいしい。飲み物もソフトドリンクから生ビール500円。ウイスキー、ウォッカ、焼酎、ワインと何でも揃う。

ザ・ロック食堂

大阪市阿倍野区松崎町4-5-38
☎06-4399-5353
営業時間= 昼11:00~14:00。夜18:00~23:00。
ライブは土日祝の19時前後、出演者はH.P.で告知。
定員は18名ほどなので事前予約を。
JR天王寺駅・近鉄あべの橋駅から南へ徒歩8分。阿倍野消防署から西へ約50m。
<http://www.rock-shokudou.com/>
校友会HP校友タウン情報でも紹介しています。

近鉄あべの橋駅
エスカレーターを上がり、まっすぐ7、8分。途中サングラスを右に見て信号を渡る